

令和3年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
協働・協創推進体制の構築	<p>協創を推進していくため、交流会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆子ども食堂やフードパントリーを運営する団体による交流会 (第4回)10月6日 15人 (第5回)2月20日 13人</li> <li>◆エコ活動ネットワーク足立(EANA)交流会 (第1回)11月1日 10人</li> </ul>
町会・自治会、NPOの活性化支援	<p>【町会・自治会への支援】 会館整備(修繕)、掲示板設置、自主防災倉庫設置、地域活性化事業に対して助成を行ったほか、新たに活性化用物品購入に対する助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆会館整備・修繕費の助成(1件) 8,712千円</li> <li>◆コミュニティ助成事業(1件) 500千円</li> <li>◆掲示板設置費の助成(35件) 4,049千円</li> <li>◆地域活性化事業助成(3件) 505千円</li> <li>◆自主防災倉庫設置費の助成(4件) 897千円</li> <li>◆活性化用物品購入助成(12件)※新規 982千円</li> <li>◆チラシ・パネル作成(4件) 641千円</li> <li>◆地区町会・自治会連合会運営助成(25件) 年間実績 2,609千円</li> </ul> <p>※新型コロナウイルスの影響により事業減少</p> <p>【NPO活動への支援】 地域活動に関心のある方を対象に「あだち皆援隊講座」を実施しました。 区内NPO団体の事例紹介および活動体験講座を11回実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆下期講座参加者 延べ341人 (感染症防止対策のため、講座はオンラインまたは人数を制限して実施)NPO活動の周知、啓発を図るため、「NPOフェスティバル」を開催しました。</li> <li>◆参加団体数 78団体 オンラインスタンプラリー申込件数 644件 景品協賛企業数 12社 Youtube再生回数 1,259回</li> </ul>
大学連携コーディネーター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆区内六大学(放送大学、東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学、文教大学)と連携事業を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計131事業において、延べ50,771人の参加 (令和3年度1年間の事業数、参加者数を計上)</li> </ul> </li> <li>◆「大学生地域活動プラットフォーム」では、区内企業26社の協力のもと、オンラインを活用した学生による企業インタビューや学生と和菓子屋のコラボによる商品リニューアルなど、東京未来大学の学生延べ328人が参加しました。</li> <li>◆区と六大学による「あだちの大学リレーイベント企画」を3回開催しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京電機大学講座「見たい！知りたい！半導体！解きあかせ！！電気のヒミツ」 10月2日 172人(86組)</li> <li>・ 帝京科学大学講座「介護予防の現場で使える！身体的フレイル対策」 12月18日 51人</li> <li>・ 文教大学講座「いろんな文化シッテgood！！世界のトモダチつくるコツ」 2月19日 72人(36組)</li> </ul> </li> </ul>

令和3年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
行政評価事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆令和3年12月13日に経営会議メンバーと区民評価委員会との意見交換会を実施しました。</li> <li>◆行政評価報告会については、集合研修を中止しましたが、動画研修として、2月1日から庁内に配信しました。また、同様の内容を3月15日から3月28日の期間、一般公開しました。</li> <li>◆「行政評価の反映結果報告書」を作成し、区政情報室、中央図書館に配布するとともにホームページに掲載し、区民に公開しました。</li> </ul>
ICTを活用した区民サービスおよび業務効率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆オンライン申請システムを構築し、11月より保育施設入所申請の電子申請受付を開始しました。</li> <li>◆現在13事業20所属で行っているオンライン相談について、新たなシステム(meet in)を導入しました。</li> <li>◆区職員312人に対し、EBPM研修を実施しました。</li> </ul>
広聴機会の充実と区政への反映	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆区政モニターアンケート 公募した約200人の区政モニターのみなさまに対して「受動喫煙防止について」「宅配ボックス及びオープン型宅配ロッカーについて」のアンケートを実施しました。報告書は順次ホームページで公開します。</li> <li>◆区民の声 新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、3,377件もの「区民の声」が寄せられました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区民の声の平均回答日数 5.9日(目標5.0日)</li> <li>・ 区民の声満足度アンケート評価結果 66%(目標80%)</li> </ul> </li> <li>◆パブリックコメント 区民の生活に影響を及ぼす区の施策や計画などを策定する過程で、区民の意見を取り入れるため、下半期で6件のパブリックコメントを実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いただいた意見の数 83件</li> </ul> </li> </ul> <p>※ なお、いただいた意見に対する区の考え方は、区のホームページにも掲載する予定です。</p>

令和3年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
シティプロモーション事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 広報物制作のスキルアップを目指したデザイン研修とロジック研修(担当業務の「目的」を認識してもらう)を区職員対象に実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デザイン研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>「カメラ研修」10月15日 15人</li> <li>「おいしいチラシの作り方」12月1日 12人</li> </ul> </li> <li>・ ロジック研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>アイデアを生み出す「成功チャート」の作り方</li> <li>11月5日 80人</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>◆ 区が制作する広報物延べ198件に対し、アドバイスをを行いました。</li> <li>◆ アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 文化サロン「仲町の家」を開館しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>10月1日～3月28日までの来場者 3,038人</li> </ul> </li> <li>② 以下のアートイベントを開催しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 千住・人情芸術祭 <ul style="list-style-type: none"> <li>「窓映画館、カーテンの夢」</li> <li>10月16・17日 75人</li> <li>「声の質問19」</li> <li>10月23・24・30・31日、2月11日 167人</li> </ul> </li> <li>「1DAYパフォーマンス表現街」</li> <li>10月31日 550人</li> <li>・ 千住だじゃれ音楽祭 <ul style="list-style-type: none"> <li>「千住の1010人 from 2020年」</li> <li>1月22・23日 212人</li> </ul> </li> <li>・ Memorial Rebirth 千住 <ul style="list-style-type: none"> <li>「メモリバのホームステイ」</li> <li>10月3・16日、11月7日 29人</li> <li>「広報事業 in Kids Village Christmas」</li> <li>12月25日 500人</li> </ul> </li> <li>・ イミグレーション・ミュージアム・東京 <ul style="list-style-type: none"> <li>「わたしたちはみえているー日本に暮らす海外ルーツの人びとー」</li> <li>12月11日～12月26日 <ul style="list-style-type: none"> <li>@北千住BUoY 1,130人</li> <li>@仲町の家 341人</li> <li>@東京芸術大学千住キャンパス 100人</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> <li>アウトリーチ・鑑賞ツアー <ul style="list-style-type: none"> <li>11月18日～12月21日 634人</li> </ul> </li> </ol></li></ul>
情報発信強化事業 【各種広報媒体の充実・情報発信力の向上等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ あだち広報9月10日号では広報番組と連動して手話とろう者の特集し、東京都広報コンクール一枚写真の部で最優秀を受賞しました。10月10日号では選挙開票の裏側を特集し、広報紙の部で第二席を受賞しました。 また、令和3年2月10日号ではあだちの野鳥を特集し、組み写真の部で最優秀賞を受賞しました。</li> <li>◆ 一人のろう者に密着した、共生社会について考える広報番組「Deaf デフ-手話という言の葉-」を制作、配信しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「動画deあだち」視聴回数7,000回超(3月末時点)</li> <li>・ 東京都広報コンクールの映像部門で最優秀賞受賞</li> <li>・ 全国広報コンクールにおいて、読売新聞社賞および映像部門の入選第2席受賞</li> </ul> </li> <li>◆ 全庁職員の情報発信力強化のため、広告代理店から講師を招き、研修(二部制)を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加職員数 延べ156人(第一部80人、第二部76人)</li> </ul> </li> <li>◆ 第11回あだちワンCMグランプリを実施し、過去最高の83作品の応募がありました。 また、第10回あだちワンCMグランプリが全国広報コンクールの広報企画部門で入選しました。</li> </ul>

令和3年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
<p>エリアデザインの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆綾瀬・北綾瀬エリア(綾瀬ゾーン) 12月に「綾瀬ゾーンエリアデザイン計画」を策定しました。</li> <li>◆竹の塚エリア               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月に「体感治安の改善に関する取組み方針」をまとめました。</li> <li>・ 「竹ノ塚駅周辺の体感治安に関するWEBアンケート」を実施しました。 【実施期間】 3月5日～3月13日 【有効回答数】 174件</li> </ul> </li> </ul>
<p>人材育成事務 【職員研修事業、職員の能力を活かす人事】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆入区1年目職員及び主任、係長級、管理職等の職員に対し、職層ごとに求められる役割を意識づける職員研修を実施しました。</li> <li>◆「協創」を実践できる職員を育成するために、主任級職員に事業改善提言研修を実施しました。(6～11月)</li> <li>◆各職場の要望に応じて、外部研修プログラムの紹介と職場研修支援制度の案内を行い、職場研修の実施に必要な支援をしました。(5件)</li> <li>◆より専門的な知識を必要とする法務、ICTなど特定の分野に従事する職員を育成する制度(複線型人事制度)を導入しています。複線型情報誌の発行や、制度改善のための職員個別ヒアリングを実施しました。(12月)</li> </ul>

令和3年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容						
組織能力の向上と組織風土の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆事故・ミス防止に向けて、係長以下の職員を対象に、書類の誤交付、印刷物の誤植、著作権侵害等に関する注意喚起(10月、12月、1月、3月)及び動画による自席研修(3月)を実施しました。</li> <li>◆区民からの信頼の土台を築き、協創を推進するため、「公務員倫理」「基本的人権」等の、職業倫理に関する研修を実施しました。</li> <li>◆職員の接客力向上を図るため、来庁者アンケートを実施し、全庁配信や掲示板を用いて、結果を報告しました。</li> <li>◆接客あだち推進月間(1月)を設け、重点項目(「あいさつの徹底」「対応は目・口・足(体全体)で」「名札の適切な着用」)を軸に、各職場で接客マナーの向上を図りました。</li> </ul>						
納税事務	<p>新型コロナウイルスの影響等により納付困難な方へは実情に応じた対応を行った一方、第二次滞納対策アクションプランに基づき、現年分滞納に早期着手するなど、適正な滞納整理に取り組みました。</p> <p>引き続き収納率の向上を図るため、令和4年度からの3か年計画となる第三次滞納対策アクションプランを策定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆特別区民税の3月末の収納率 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>現年分</td> <td>92.24%(令和2年度3月末91.98%)</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>40.62%(令和2年度3月末38.80%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>90.79%(令和2年度3月末90.48%)</td> </tr> </table> </li> </ul>	現年分	92.24%(令和2年度3月末91.98%)	滞納繰越分	40.62%(令和2年度3月末38.80%)	合計	90.79%(令和2年度3月末90.48%)
現年分	92.24%(令和2年度3月末91.98%)						
滞納繰越分	40.62%(令和2年度3月末38.80%)						
合計	90.79%(令和2年度3月末90.48%)						
国民健康保険料徴収事務	<p>催告書の発送や休日納付相談の実施により、自主納付の促進と納付相談機会の拡大を図るとともに、コロナ禍での生活状況を踏まえ、資力を喪失した者については、執行停止する等実情に即した徴収事務に取り組みました。</p> <p>第二次滞納対策アクションプランに基づく「現年度優先」の方針により、現年度分の収納率が向上しました。</p> <p>また、高額事案の滞納処分を重点的に行った結果、滞納繰越分の収納率も向上しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆国民健康保険料の3月末の収納率 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>現年度分</td> <td>81.52%(2年度3月末79.84%)</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>20.36%(2年度3月末16.95%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>72.79%(2年度3月末69.29%)</td> </tr> </table> </li> </ul>	現年度分	81.52%(2年度3月末79.84%)	滞納繰越分	20.36%(2年度3月末16.95%)	合計	72.79%(2年度3月末69.29%)
現年度分	81.52%(2年度3月末79.84%)						
滞納繰越分	20.36%(2年度3月末16.95%)						
合計	72.79%(2年度3月末69.29%)						

令和3年度下半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
町会・自治会の活性化支援	<p>【町会・自治会への支援】            会館整備(修繕)、掲示板設置、自主防災倉庫設置、地域活性化事業に対して助成を行ったほか、新たに活性化用物品購入に対する助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆会館整備・修繕費の助成(1件) 8,712千円</li> <li>◆コミュニティ助成事業(1件) 500千円</li> <li>◆掲示板設置費の助成(35件) 4,049千円</li> <li>◆地域活性化事業助成(3件) 505千円</li> <li>◆自主防災倉庫設置費の助成(4件) 897千円</li> <li>◆活性化用物品購入助成(12件)※新規 982千円</li> <li>◆チラシ・パネル作成(4件) 641千円</li> <li>◆地区町会・自治会連合会運営助成(25件) 年間実績 2,609千円 ※新型コロナウイルスの影響により事業減少</li> </ul>
足立保健所窓口等運營業務の外部委託	<p>足立保健所(東部保健センターを除く4か所)窓口等運營業務に係る委託後の評価として、窓口アンケート調査を実施しました。            期間: 令和4年1月4日～令和4年2月28日</p>